



高校入試状況(推薦・一般含)

県立島内合格	3校	140名
県立島外合格	10校	14名
島外私立・県外公立合格	6校	9名
二次募集受験	2校	5名
合計		168名

平成27年 3月19日発行 No. 6

視野は世界 視点は郷土 島内3高校合同学校説明会

3月18日(水)午後2時~午後4時

1. 目的

- (1) 島内の3高校の特色を理解し、自分にあった進路選択の手立てとする。
- (2) 推薦入試に向けての意識付けにつなげ、次年度のスタートをスムーズに迎える準備を行う

2. 対象者

2学年全生徒・保護者・関係職員

3. 対象校

- (1) 八重山商工高等学校(全日制・定時制)
- (2) 八重山高等学校(全日制)
- (3) 八重山農林高等学校(全日制)

4. その他

- (1) 現状報告
- (2) 今年度入試状況
- (3) 入試について
- (4) 校内推薦入試について

先日、2年生対象の島内3高校学校説明会を上記の日程・内容で行われました。「えっもう? 早くない?」という声もありましたが、今年度1年間進路指導として3年生と関わる中で、“意識をもたせる”“興味を持たせる”事に早すぎる事はないという反省点がありますので、今年度は進級する前に!と考え実施となりました。また、今年度の各高校4名の先生方のお話がとても素敵で、各校の特色をしっかりと捉えつつ“ここ八重山で、八重山の未来を担う人材を育てる”という熱い想いが伝わりました。

高校の先生方の想い、2学年の先生方の想いが新3年生に伝わり、4月のスタートが素敵なスタートになれるよう期待しています。

”情熱(こころ)”

学校説明会にて、先生方の熱い想い(言葉)がたくさんありましたので、紹介します。

☆各校の先生方

「進学率100% 就職率100%」

「県内の商業・工業の高校の中で上位といえる」

「高校卒業後英語を専門で勉強するならウチではありません。」

「目的を持ち、先を見据えた選択をしてください」

「残りの3年間をぜひ八重山で育ててください。」

「高校の3年間は、将来への通過点です。」

「受験生になるという事は、①何の為に②何をやる③何ができないをきちんと考える事ができる事」

「第6次産業まで担う人作り。(生産→加工→販売の一連の流れ)」

「これからは、台湾(アジア)に目をむけた市場」

「ノーベル賞の可能性大」

☆学年主任

「数字は消せない……だから……」

「自分に向き合い。見つめなおす」

「最高のゴール:全員卒業」

「全員が1つのフレームに写る学年へ」

2学年保護者の皆様へ お願い

☆「お互いの情熱をぶつけあう」☆

先日の説明会時に、学年主任からもあったように、春休みはぜひご家族で、高校進学についてのお話し合いをお持ちください。生徒の「行きたい」気持ちと、保護者の「行かせたい」気持ちに違いがあった場合は、とことん向かい合って納得いく結論をだせる準備をしてください。“鉄は熱いうちに打て”とあるように、熱するには今だと思います。“打って打って成形し”来年の合格発表は素敵な笑顔で迎えましょう。